

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)に関する研修会アンケート【集計結果】

研修会名	秩父市コミュニティ・スクール推進協議会
研修実施団体名	秩父市教育委員会
研修実施日	平成30年8月23日(木)
CSマイスター等	小見 まいこ 氏

1. 所属、職種の状況について当てはまるものに○をつけてください。

1.学校の教職員	10
2.学校の管理職	27
3.教育委員会の事務局職員	5
4.保護者	4
5.地域住民・一般の方々	10
6.学生・大学院生	0
7.その他	5

アンケート回収数
61 名

2. 本日の研修会に参加する前の状況で、もっとも近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

	大いに理解していた	おおむね理解していた	あまり理解していなかった	理解していなかった
コミュニティ・スクールの仕組みや意義・メリットについてどの程度理解していましたか。	5	41	15	0

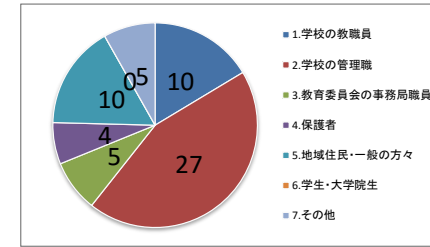
3. 本日の研修会に参加してもっとも近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

	大いに理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できない	理解できない
①コミュニティ・スクールの「必要性」について理解が深まりましたか	18	41	1	1

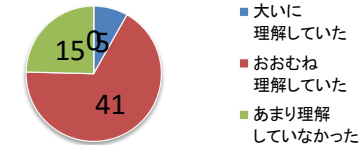
	大いにそう思う	おおむねそう思う	あまり思わない	思わない
②今後、コミュニティ・スクールの仕組み・機能を生かした取組をさらに推進していこうと思えますか	31	29	0	1

4. コミュニティ・スクールに関わる取組を進めるに当たって課題となっていることについて当てはまるものを選んで○をつけてください。(いくつでもかまいません)

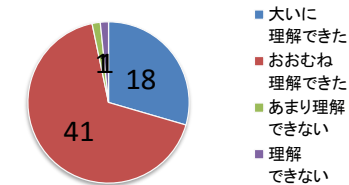
	割合
①教職員、地域、保護者にあまり知られていない	75%
②地域と学校の協議が不十分である	54%
③委員やボランティア人材の確保ができない	25%
④活動費や委員報酬の支払いなど財政的な懸念がある	16%
⑤教職員の勤務負担が増加する	39%
⑥教職員の任用について意見を言うこと(言われること)に懸念がある	25%
⑦地域とのトラブルや守秘義務等に懸念がある	31%
⑧その他()	2%



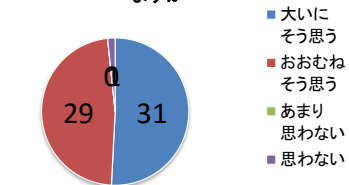
コミュニティ・スクールの仕組みや意義・メリットについてどの程度理解していましたか。



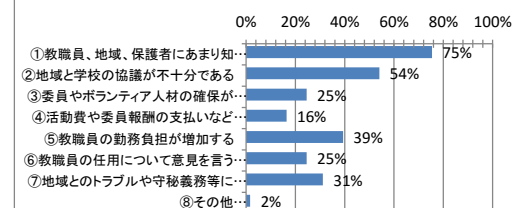
コミュニティ・スクールの「必要性」について理解が深まりましたか



今後、コミュニティ・スクールの機能を生かした取組をさらに推進していこうと思えますか



コミュニティ・スクールの課題



5. 御感想、御提案などがありましたら御記入ください。

熟議について、実践を通して行い、大切さがよく理解できました。ありがとうございました。	(教職員)
地域との協働はしっかりできていて自信になった。 熟議のワークショップ型は参考になった。 熟議のテーマ設定については、今後勉強していきたい。	(教職員)
熟議の方法、手立てが分かり、今後も活かしていきたいです。	(教職員)
熟議について体感して、イメージを持てたことがよかったですと思いました。 「コミュニティ」は自然にできていくという言葉から、学校運営協議会もこれからよりよいものにしていくものだと感じました。	(教職員)
熟議の実践例をビデオ等で見てみたいです。	(教職員)
ワークショップ形式で、主体的にOSIについて学ぶことができました。	(管理職)
コミュニティ・スクールについてより理解が深まった。このことをもとに、自校に合わせてコミュニティ・スクールを進めて行きたいと思いました。	(管理職)
熟議の必要性、大切さ	(管理職)
熟議をワークショップ形式で行うことで、議論が深まることが分かった。 基本的なこともそうであるが、今後の展望についても知りたい。	(管理職)
講師の方、笑顔でいねいに進めていただけて良かったです。わかりやすい講義でした。ありがとうございました。	(管理職)
方策等について考える場があってよかったです。	(管理職)
CSをどのように創っていくのか、地域と協働していく為の工夫を知ることができた。	(管理職)
自分なりの熟議ができていけるとよいと思います。難しく考えていくより、まずやってみたいと思いました。本日は運営委員3名に参加していただき、2学期以降の学校運営協議会がさらにパワーアップしていけると思います。	(管理職)
本日は理解の深まる講義をありがとうございました。教職員全員に参加して欲しい。 本日のような講義に！	(管理職)
ワークショップ形式良かったです。ありがとうございました。	(管理職)
ワークショップ形式で話し合いができてよかった。	(管理職)
ジグソウ法に似た方法がよかった。	(管理職)
勉強になりました。ありがとうございました。	(管理職)
本日はありがとうございました。	(管理職)
演習を通じて、熟議の意義や価値について実感的に理解することができました。貴重な機会を設けていただき、ありがとうございました。	(管理職)
ワークショップ形式だったので、積極的に参加できました。 グループになって対話をしているとたくさんの意見や考えが出て、内容が深まっていくのが分かりました。 これをコミュニティ・スクールに生かしていけるといいと思います。ありがとうございました。	(管理職)
自分たちがグループワークを体験することが、よいファシリテーターにつながっていくと思います。大変ありがとうございました。	(管理職)
体験を通しての学びの効果を体験しました。	(管理職)
とても参考になりました。ありがとうございました。	(管理職)
初めての体験でしたが、大変参考になりました。ありがとうございました。	(地域住民)
学校・地域の協働活動の実践。	(地域住民)
演習が参考になりました。 研修会は重要であるので、何回か実施して欲しい。	(地域住民)
地域と学校がビジョンを共有し、協働で活動を行う。コミュニティ・スクールを更に進めていく必要があると感じました。管理職と地域が一体となって演習形式で行っていったのは非常に有意義に感じました。 課題としては 1 学校運営協議会委員の人選(よりよい方法を見つける) 2 協議会が軌道に乗るまでの各学校への手立ての支援が必要になると感じました。本日はありがとうございました。	(事務局員)
小見先生には、具体的な事例を交えながら、熟議の演習をしていただきましたので、各運営協議会を進めるに当たって大いに参考になったのではないかと思います。	(事務局員)
熟議という言葉が非常にわかりずらかったが、実際にワークショップ形式で実践することでよく理解できた。これからの運営協議会で取り入れる学校も増えるのではないかと思います。	(事務局員)
従前の活動がコミュニティ・スクールの取組に合っているとと思われることが多いので、学校現場に「負担が増えることなく進められる」と伝わっていくとよいと思います。 学校側から地域へオープンにして協力していただく場面がもっとあった方が、より推進していけると考えます。	(事務局員)